

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立西部中学校		
実 施 期 間	平成26年11月17日(月)～21日(金)		
実 施 概 要	①授業参観…11月17日～21日の午前中をフリー参観とする。 ②合唱の集いⅡ…11月18日午後 オーケストラの演奏を聞くとともに、オーケストラの伴奏で「第九」を全校合唱する。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	400	人
	地 域 関 係 者	50	人
実 施 状 況	①について 11月17日(月)～21日(金) 8:35-12:05 全校保護者を対象にフリー参観の案内をした。授業や日常生活の様子を見ていただく場を設けた。10名程度の参観があった。 ②について 11月18日(火) 13:55-16:00 第23回合唱の集いⅡを、スローガン「創造 ～仲間と創り上げる 心に響く最高のハーモニー～」のもとに開催した。セントラルチェンバーオーケストラの演奏による学級合唱、学年合唱、全校合唱を行った。全校合唱では「第九」をドイツ語で歌い、保護者や地域の方に披露した。会場には、西部中の伝統行事を楽しみにしてみえる地域の方や保護者等450名程の参観があった。		
成 果 及 び 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭終了後から、パートリーダーを中心に取組を始め、合唱の集いⅠの後に本格的に始まった全校練習。それらをリードした生徒会執行部、パートリーダー、それに応えようとする仲間、全校で創り上げる合唱の素晴らしさを体感するとともに伝統の重みを考える行事になった。 ・毎年参加の地域の方からは「今年の第九も迫力があり、素晴らしかった」とお言葉をいただいた。保護者からも全校生徒がドイツ語で歌う第九に圧倒され感動したと感想をもらった。また、雨森先生の事前指導では、今年の仕上がりは早く、やる気が感じられるとお褒めの言葉をもらった。 ・中日新聞に取材に来ていただき、11月20日付けの朝刊で紹介してもらった。 		